



↑町境をスイセンの糸でしっかり結ぼう

## ★ 町 長島中 長島一周強歩大会 境を意識して歩く

長島中学校（大堂洋校長・生徒数108人）は5月21日、長島一周強歩大会を開催しました。親子のふれあいをテーマにした親子参加型の同大会には、全校生徒のほか、保護者や教職員らが参加。同校を発着点に川床、汐見を経由する約20㌔のコースをそれぞれのペースで、楽しみながら歩きました。

今回は、合併後初めての大会となることから、生徒らに旧町境を意識してもらうようと、歩行中に通過する町境2カ所の道路沿いにスイセンの球根も植えました。

大会にはじめて参加した飯尾航太くん（1年）は「長い距離を歩いたことがなく、上りがきつかったけど、止まらずに歩きました」と満足げでした。

## ★ 子 作業者43台が「こども110番」に 子どもたちの安全確保を

出水電気組合長島ブロックの2社は所有する計43台の作業車に「こども110番」のステッカーを張り、子どもたちの安全確保にのり出しました。5月9日、警察官や学校長らを招いて川床コミュニティセンターで研修会を開催。警察との連携の確認や学校に活動の周知を求めました。活動の仕掛け人、牧一行さん（62）は「地域を守るため、組織の拡大を図りたい」話していました。同ブロックの社員は、写真付きの名札を携帯しています。いざというときは助けを求めましょう。



↑名札を示す社員とステッカーを張った作業車

↓熱戦を繰り広げる選手たち



## ★ 新 イーストカップ家庭婦人バレーボール大会 町初のスポーツ大会開催

新町スタート後、旧両町の住民が参加する初のスポーツ大会、イーストカップ家庭婦人バレーボール大会が5月24日・25日の2日間、長島町総合町民体育館でありました。同大会は、長島町体育協会家庭婦人バレーボール部が主催したもので、同部は合併前も旧両町間の交流試合を行うなど、精力的に活動していたこともあり、早期開催が実現しました。

大会の結果は次のとおりです。

1位 川床ママ月 2位 大和撫子 3位 ベティー 川床ママ星